

○事業所名	キッズルームびすけっと		
○保護者評価実施期間	R6年12月16日		～ R6年1月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56	(回答者数) 43
○従業者評価実施期間	R6年12月16日		～ R6年1月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R6年2月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者アンケートの結果から、お子さんの安心感や事業所の支援に対する満足度について高い評価をいただいております。そのことが事業所の強みであると考えます。	子どもたち一人一人の思いや意欲を大切にしながら、その子の特性に寄り添った支援、活動プログラムを計画し、実施しております。	今後も利用児、保護者の皆様に信頼と安心感をもって利用していただけるように、一人ひとりを大切にされた支援に努めて参ります。
2	学校やご自宅への送迎を継続していることは事業所の強みの1つだと考えます。保護者の皆様からもありがたいというお声を多数いただいております。	安全に気を付けて送迎を行っています。また、送迎時に保護者様と顔を合わせてお子さんの様子や成長について情報共有をすることで、ご家庭とのコミュニケーションの機会とし、よりよい支援に繋げています。	悪天候や急な体調不良などの際には、ご家庭から協力していただくこともありますが、引き続き子どもたちの安全に配慮した送迎に努めます。
3	一人一人の強みに着目し、尊厳に配慮した支援を行っています。	否定的な言葉ではなく、環境を整え、良い方法を伝え一緒に実践することで、過ごしの中で「自分も相手も心地よく過ごせた」という実感のもと、適切な言動の習得ができるような支援をしています。相手に伝った、褒められたを沢山積み重ねていくかわりを大切にしています。	まず子どもたちと一緒に職員も楽しむこと。一緒に笑うこと。振り返りの場を設け、良かったこと、困ったこと、失敗してしまったことを共有し、チームで考えていく体制づくりをさらに行っていきます。事業所内、外研修に積極的に参加し、学び、発見の場を大切に設けていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者アンケートの結果から、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもとの交流活動の機会が少ないことに課題があることが考えられます。	今年度は児童館の活用やこども食堂へ参加、長期休みは公共施設を利用しました。また他事業所とコラボして交流会を行いました。ただ、まだまだそういった機会が少ないことや、特定の日や曜日にしかできず参加できないお子さんがいること、実施したことの周知が足りないことなどが課題の要因と考えます。	子どもたちの成長や社会性を伸ばすために、地域との交流活動はとて有意義な場であると考えています。今後も機会があれば積極的に地域と関わっていただけるような活動を取り入れていきたいと考えております。
2	職員アンケート・保護者アンケートの結果から家族支援や活動プログラム、マニュアル関係などの周知に課題があることが考えられます。	各種情報の周知については、契約時やモニタリングの面談時、お便りや連絡帳、HPなどで説明・周知を行っていますが、まだ不十分であったことが課題の要因と考えます。	今後も引き続き、契約時やモニタリングの面談時、お便りや連絡帳、HPなどを通じて丁寧な説明に努めます。各種マニュアル等については希望者がいつでも閲覧できるような環境を整えていきます。また、開かれた事業所となるために、これまで同様、希望者にはいつでも事業所内や子どもたちの過ごしの様子を参観していただけるようにしていきます。
3	保護者アンケートの結果から、事業所とご家庭の連絡手段に課題があることが考えられます。	ご家庭との連絡は基本電話と便りで行っています。ただ、より気軽に早く連絡を取り合えるSNSなどを取り入れてほしいというご要望もいただいております。	SNS等を用いた連絡手段については今後の検討課題として受け止めております。